

令和3年度 学校評価書

(計画段階・実施段階)

2

福岡県立築上西高等学校

Table with 4 main columns: 自己評価 (School Operation Plan), 評価(総合), 評価項目, 具体的目標. Includes a large 'A' grade in the center. Sub-sections include: 学校運営方針, 昨年度の成果と課題, 学習指導, 生徒指導, 進路指導, 研修, 学年, 図書教育, 保健指導, 人権・同和教育, 情報化推進, 教育環境, 開かれた学校づくり.

Table with 2 main columns: 学校関係者評価, 評価項目. Includes a large 'B' grade in the center. Sub-sections include: 自己評価は (A 適切である, B 概ね適切である, C やや不適切である, D 不適切である), 項目ごとの評価 (School Relationship Evaluation Committee's opinion).

自己評価及び学校関係者評価を踏まえた今後の改善策
・「総合的な探究の時間」を利用した地域連携活動のさらなる充実と発展を図り、地域から愛され、信頼される学校づくりを行う。また、地域を愛し、地域に貢献できる人材育成に注力していく。また、地域活動への積極的な参加を行い、広報活動を工夫し、充実させる。
・基礎学力の向上を図るため、家庭学習の定着と「学び直し」の工夫を図る。生徒一人ひとりの進路希望に応じ、その実現に向けた進路指導の工夫を図る。ICTやアクティブラーニングの手法を用いた教育活動や授業改善に向けた取組(研修等)を実施する。
・生徒指導上の課題に対し、全職員で共通認識を図り、諸課題に対して早期発見、早期対応を組織的に行う。生徒一人ひとりを大切に、自己有用感や自尊感情を高められる活動(学校行事等)を工夫する。スクールカウンセラー等と連携し、生徒の実態に応じた指導の工夫と研修等を充実させる。
・学校や社会の実情に応じた学校行事の精選と内容の工夫。部活動のさらなる活性化を図り、活力あふれる学校、魅力のある学校づくりを行い、積極的に情報発信をしていく。